

衆議院財務金融委員会ニュース

【第211回国会】令和5年4月21日（金）、第15回の委員会が開かれました。

1 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（内閣提出第1号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）慶應義塾大学経済学部教授

土居丈朗君

SMB C日興証券株式会社金融経済調査部金融財政アナリスト

末澤豪謙君

元内閣官房副長官補（安全保障・危機管理）

柳澤協二君

淑徳大学大学院客員教授・慶應義塾大学名誉教授

金子勝君

（質疑者）津島淳君（自民）、山崎正恭君（公明）、末松義規君（立憲）、藤巻健太君（維新）、前原誠司君（国民）、田村貴昭君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

津島淳君（自民）

- （1） 純粋公共財の定義についての土居参考人及び金子参考人の見解
- （2） 台湾有事を想定した場合、避難民の自立支援のための財政的な負担が必要になるという意見に対する末澤参考人及び柳澤参考人の見解
- （3） 自然災害リスクは日本国内の固有のリスクとして評価する必要がある、そこでも財政負担を想定しておく必要があるという意見に対する末澤参考人及び柳澤参考人の見解
- （4） 防衛財源は応能課税によって賄われるべきという意見に対する土居参考人及び末澤参考人の見解
- （5） 防衛予算に建設国債を充てることについての是非

山崎正恭君（公明）

- （1） 防衛力強化に係る税外収入と通常の税外収入を区分する場合の判断基準についての土居参考人の見解
- （2） 我が国の財政余力についての土居参考人の主張
- （3） 軍事的緊張が高まった際に想定される経済・金融の状況や、それに対して日本が備えなければならないことについての末澤参考人の見解
- （4） 末澤参考人が具体的に必要だと考える投資教育及び財政教育の内容
- （5） 中国の国際金融の現状と今後の見通しについての末澤参考人の見解
- （6） 防衛力整備の必要額とされる43兆円という額が「規模ありき」ではなく中身のある積上げとなっているか否かについての土居参考人及び末澤参考人の所見
- （7） 防衛力の整備とそれに伴う負担の発生等に関して国民に説明すべき内容についての土居参考人及び末澤参考人の見解

末松義規君（立憲）

- （1） 日米安全保障体制
 - ア 政府が急きょ掲げた「令和5年度からの5年間で防衛費対GDP比2%まで引き上げる」とする目標は、米国からの要請であるとの意見についての柳澤参考人の見解
 - イ 上記アの防衛費対GDP比の引上げや反撃能力の保有といった防衛力の強化は、台湾有事を想定し、我が国の自衛隊を下請で使用しようとする米国の思惑だとする意見についての柳澤参考人の見解
 - ウ 米中戦争となり米国から敵基地反撃能力の活用を要請された場合、我が国が戦争に巻き込まれる

- か又は日米同盟を破綻させるかの選択を迫られる可能性についての柳澤参考人の見解
- (2) 債務残高対GDP比が約 250%である財政状況を踏まえ、防衛費増額が我が国経済に与える影響についての金子参考人の見解
 - (3) パーマクライシス（長期にわたり不安定で安心できない状態）の状況下において更なる有事を想定した場合、財政上の対策についての末澤参考人の見解及び今般の防衛力整備計画の 43 兆円を本法律案の仕組みで確保することの妥当性についての土居参考人の見解

藤巻健太君(維新)

- (1) 世界の安全保障に関する柳澤参考人の見解
 - ア 台湾有事回避のため日本ができること並びに台湾有事発生の可能性及びその時期
 - イ 中台間及び米中間の戦争が発生する可能性
 - ウ 台湾有事発生の際に米国が直接軍事介入する可能性
 - エ ロシアによるウクライナ侵攻の帰着点
 - オ 核ミサイル開発を続ける北朝鮮の最終目標
- (2) 日本の財政状況
 - ア 現在の日本の財政状況に対する土居参考人及び末澤参考人の見解
 - イ 2025 年度（令和 7 年度）にプライマリーバランスを黒字化するととの財政健全化目標の達成可能性に対する土居参考人、末澤参考人及び金子参考人の見解

前原誠司君(国民)

- (1) 本法案の中に税制措置を盛り込まないことで他の財源も曖昧な数字になっているとの意見に対する土居参考人の見解
- (2) 本法案の内容の大宗が来年度に措置すれば間に合う内容であり、来年度の予算関連法案として税制措置も示しつつ議論するべきとの意見に対する土居参考人の見解
- (3) 決算剰余金を防衛財源として活用すればその分だけ補正予算編成時の国債発行額が膨らむため、国の財政全体としてみれば結果的には決算剰余金の活用と国債発行とは同じであるとの見解に対する土居参考人の所見
- (4) 財政民主主義に反するような巨額の予備費が決算剰余金を経て防衛財源となることを踏まえ、予備費についての土居参考人の見解
- (5) 今後 5 年間で毎年 2,100 億円ずつ積み重ねる歳出改革の適否についての土居参考人の所見
- (6) 我が国の非常に厳しい安全保障上の周辺環境への対応についての柳澤参考人の見解
- (7) 尖閣諸島に関して台湾有事が日本有事に繋がる懸念についての柳澤参考人の見解
- (8) 金子参考人が「日本経済の破綻をもたらすリスク」を勘案して外国為替資金特別会計の剰余金を活用することに警鐘を鳴らす理由

田村貴昭君(共産)

- (1) 令和 4 年 12 月に閣議決定された安全保障関連 3 文書と米国の国防方針との関係についての柳澤参考人の見解
- (2) 反撃能力と専守防衛原則との関係についての柳澤参考人の見解
- (3) 中国、台湾及び米国との関係における「安心供与」の作用並びにその間に入る日本政府の外交の現状と役割についての柳澤参考人の見解
- (4) 集団的自衛権の行使についての柳澤参考人の見解
- (5) 金子参考人が指摘する本法案の成立により将来にわたって残る禍根の内容

- (6) 山積する政策課題のうち優先して取り組むべきものの順位についての金子参考人の見解
- (7) 国債の60年償還ルールの見直しによる悪影響についての土居参考人及び末澤参考人の見解